

## 産地収益力向上支援事業（新技術導入広域推進事業）に関する事業評価票

No	事業実施主体名	新技術の内容	事業実施初年度	成果目標の具体的な内容	成果目標の達成状況				具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
					基準年 (計画策定時) 平成23年	目標年 平成30年	目標値	達成率		
1	福岡県	カキ早生品種「早秋」の安定生産技術【再評価】	24年度	早生品種に占める「早秋」の面積割合	19 %	34 %	49 %	50.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業検討会、栽培研修会</li> <li>・栽培実証ほの設置</li> <li>・病害虫防除チーム会議</li> <li>・結実安定チーム会議</li> <li>・栽培指針の作成</li> <li>・先進地調査</li> </ul>	<p>【面積割合】 天候不順により、収量が伸びず炭疽病も発生したため、生産者の理解が得られず、成果目標を達成していない。今後は、成果目標を達成するための改善計画を求める。</p> <p>【出荷量】 天候不順による果実肥大が悪く、出荷量が減少した結果、成果目標を達成していない。今後は、成果目標を達成するための改善計画を求める。</p>
				出荷量の増加	117 t	349 t	504 t	59.9%		
2	福岡県	パンや中華めん用硬質小麦生産拡大のための新技術導入支援【再評価】	24年度	10a当たり収量の増加	260 kg	353 kg	360 kg	93.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術検討会</li> <li>・成果発表会</li> <li>・実証ほ場の設置</li> <li>・栽培マニュアルの作成</li> </ul>	成果目標はおおむね達成した。
3	熊本県	多様な大豆生産技術・流通システムの確立【再評価】	24年度	大豆新品种「すずかれん」の作付面積の増加	0.2 ha	5.3 ha	40.0 ha	12.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栽培技術導入検討会</li> <li>・栽培試験展示ほの設置</li> <li>・品種特性を活かした低コスト機械化体系栽培マニュアルの策定</li> </ul>	<p>【すずかれん】 機械化適正や品種には問題はないものの既存の品種以上に収量が上がり作付面積の拡大には至っていない。今後は、成果目標を達成するための改善計画を求める。</p> <p>【みさを大豆】 選別作業がネックとなり栽培面積、生産量ともに拡大しなかった。今後は、成果目標を達成するための改善計画を求める。</p>
				熊本県系統選抜育成品種「みさを大豆」の作付面積の増加	0.55 ha	1.6 ha	5.0 ha	23.6%		